

関係各位

2021年3月11日

株式会社パテント・リザルト

【ハウスメーカー】特許資産規模ランキング 2020

トップ3は大和ハウス、トヨタホーム、ミサワホーム

弊社はこのほど、独自に分類したハウスメーカー業界の企業を対象に、各社が保有する特許資産を質と量の両面から総合評価した「ハウスメーカー 特許資産規模ランキング 2020」をまとめました。2019年4月1日から2020年3月末までの1年間に日本特許庁が登録した特許を対象に、個別特許の注目度を得点化する「パテントスコア」を用いた評価を行い、企業ごとに総合得点を集計しました。

その結果、1位 大和ハウス工業、2位 トヨタホーム、3位 ミサワホームとなりました。

【ハウスメーカー 特許資産規模ランキング 2020 全9社】

順位	企業名	特許資産規模	特許件数
1位	大和ハウス工業	2,456.3	133
2位	トヨタホーム	1,513.5	77
3位	ミサワホーム	1,257.8	43
4位	旭化成ホームズ	1,069.9	50
5位	積水ハウス	1,054.6	35
6位	パナソニックホームズ	440.9	23
7位	住友林業	248.8	11
8位	住友林業ホームテック	69.6	4
9位	サンヨーホームズ	16.7	1

【算出方法について】

特許資産の規模とは、各出願人が保有する特許（特許庁に登録され、失効や権利放棄されていない特許）を「特許資産」としてとらえ、その総合力を判断するための指標です。特許1件ごとに注目度に基づくスコアを算出した上で、それに特許失効までの残存期間を掛け合わせ、出願人ごとに合計得点を集計しています。注目度の算出には、特許の出願後の審査プロセスなどを記録化した経過情報などを用いています。

経過情報には、出願人による権利化意欲、特許庁審査官による他社特許拒絶への引用、競合他社による牽制行為などのアクションが記録されており、これらのデータを指数化することで、出願人、審査官、競合他社の3者が、個々の特許にどれくらい注目しているかを客観的に評価することができます。

1位 **大和ハウス工業**の注目度の高い特許には「施工時間が短くて済み施工の作業性が良く、低価格で建築できる建物の壁構造」や「コーン状破壊が発生しても急激な荷重低下を伴わない構造の鉄骨梁」に関する技術が挙げられます。

2位 **トヨタホーム**は「増設した家庭用電気機器等の消費電力も表示できるホームマネージメントシステム」(ミサワホーム、デンソーと共同出願) や「簡単な駐車操作で非接触給電部と非接触受電部との相対的な位置関係を確保できる非接触給電用の車両位置決め装置」に関する技術などが、注目度の高い特許として挙げられます。

3位 **ミサワホーム**の注目度の高い特許には「施工効率を向上させた家屋の外壁施工方法、およびこれに使用する在来工法用支柱ユニット」(益田建設、三菱商事建材と共同出願) や「壁に据え付ける壁付家具を、強度を落とすことなく軽量化するとともに、低コストで設置する方法」などに関する技術が挙げられます。

4位 **旭化成ホームズ**は「塗装対象物までの距離が短い場合でも、適切に塗装可能なスプレーガン吐出口金用アタッチメント」、5位 **積水ハウス**は「窓部における結露の発生を抑制し、室内の快適性を向上させることが可能な遮蔽幕、及び前記遮蔽幕を備える窓部構造」などが、それぞれ注目度の高い特許として挙げられます。

* * *

【個別特許の評価データ】

個別特許の評価データをご希望の場合は、お問い合わせください。
件数に応じて右表の単価が適用となります。

件数	単価（税抜）
1件～499件	1,000円/件
500件～999件	600円/件
1,000件～4,999件	500円/件
5,000件～9,999件	300円/件
10,000件～	お問い合わせください

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社パテント・リザルト 事業本部営業グループ

Tel : 03-5802-6580

Fax : 03-5802-8271

ホームページ URL <https://www.patentresult.co.jp/>